

＜産業界の京都議定書達成への貢献＞

2014. 5. 28

茅 陽一（地球環境産業技術研究機構）

1. 京都目標 基準年比 ▼6%減
2. 基準年温室効果ガス排出 126, 100万トン（CO2換算）
3. 2008－2012の排出貢献項目（対基準年排出比）
 - 1) 温室効果ガス排出 +1.4%/年
 - 2) 森林吸収 ▼3.9
 - 3) 京都メカニズムクレジット
 - 政府取得分 ▼1.5
 - 民間取得分（電事連） ▼4.5

総計 ▼8.5%/年

すなわち、京都議定書目標は達成されている。

4. 産業部門の貢献

エネルギー起源 CO2 排出

基準年（1990）	49, 200万トン
2012	45, 500万トン
変化量	▼3, 700万トン の減少 （基準年総排出の▼2.9%）

もし、この低減がゼロであったとすれば、上記総排出は基準年比▼5.6%となり、京都議定書目標は達成できなかったことになる。

なお、民生部門は53%、運輸部門は10%の増加。